

「豊橋文学めぐり 芭蕉の句碑めぐり～豊川市内の句碑を尋ねて～」
を開催しました

平成23年11月2日（水）「豊橋文学めぐり 芭蕉の句碑めぐり～豊川市内の句碑を尋ねて～」を開催しました。

今年度の文学碑のテーマは昨年に続き「松尾芭蕉」でした。その理由は、昨年度の豊橋、新城に建立されている芭蕉句碑に参加された方々から豊川市内の句碑めぐりをという声があったことと過去に豊橋文学めぐりを行っていない地域だったためです。



講師 豊田 俊充氏
関川神社にて 夏の月句碑の説明



大橋屋にて
店主 青木 一洋氏による説明



西明寺にて



花の雲 句碑

参加者のお声を紹介しますと、

- ・豊橋付近にこんなにもたくさんの芭蕉翁の句碑があることに驚きました。大変勉強になりました。できたらまた、参加したいと思います。ありがとうございました。
- ・個人ではなかなか廻れない所を市のバスで丁寧に案内や説明をしていただき、大変ありがとうございました。
- ・豊田先生の親切丁寧な説明でよく理解できました。
- ・芭蕉の句碑めぐりをしながら、いろんなことを知り楽しかったです。

などのお褒めの言葉をいただきました。誠にありがとうございました。

来年度以降の豊橋文学めぐりにも多くの方々にご参加いただき、豊橋や東三河にある文学ゆかりの地や遺跡、文学碑などを訪れ、郷土の歴史や文学への関心を高めていただき、読書活動の推進に役立てればと願っております。

また、参加者の方々と文学などとの出会いを楽しんでいただけるよう企画していきたいと思っております。

今回の「豊橋文学めぐり 芭蕉の句碑めぐり～豊川市内の句碑を尋ねて～」開催にご協力してくださった方々・ご参加いただいた皆様ともに誠にありがとうございました。



参加者一同